

一般社団法人 日本医療機器工業会

平成28年度 定時社員総会議事録

日 時： 平成28年8月24日（水） 15時00分 ～ 16時00分

場 所： ホテルメトロポリタンエドモント 2階「万里」

議 案： 決議事項

第1号議案： 平成27年度 事業報告(案)

第2号議案： 平成27年度 決算報告(案)

第3号議案： 任期途中の辞任に伴う後任役員選任(案)

報告事項

平成28年度 事業計画

平成28年度 予算

開 会： 定刻に開会

1. 開会挨拶

松本理事長より開会に先立って、以下の挨拶があった。

医療機器産業界に在って日医工を含む団体の存在価値とは何かを問われている。団体に出来ること、団体に望むこと、また国に出来ること、国に望むこと、その中で団体の果たす役割の大きさを痛感する。

今年5月、国は成長戦略として医療機器を成長産業と位置づけ、産学官一体で開発や輸出を促す医療機器基本計画とし(1)手術支援ロボットシステム(2)再生医療(3)低侵襲医療(4)画像診断機器(5)在宅医療機器の重点5分野を明示した。そこに「Iot」や「Big Date」或いは「Cloud」等々の最先端の情報収集や情報活用をすることでその隙間を埋めていくのが団体としての役目であろうと考える。また、医療におけるイノベーション、人材育成は重要であるが、ただ積上げるだけでは日本の医療費と同じで40兆円とも、統計の取り方によっては65兆円とも言われ、世界で2番目に高い医療費を費やすのでは意味をなさない。団体といえども、ビジネスを考えるのと同じ感覚、感性を持つことが重要であり、その時々に対応して行くべきと考える。

折しも、安倍総理はリオデジャネイロオリンピック閉会式後、4年後の

東京オリンピックにこの感動を日本から世界に発信する大会にしたい、そして多様性、調和、平和のメッセージを発信していきたいと発言された。この三つのメッセージは「平和」を「ヘルスケア」に置き換えれば医療の世界も同じであり、多様性、調和、ヘルスケアがこの4年間の重要なテーマであると考えます。その間、時代は変わり環境も変化するが、先を見通せる我々でありたいと結んだ。

2. 出席定足数の報告

穴田事務局長より、本日の出席社員数を報告した。

現在の総社員数 137名

本日の出席社員数 47名

委任状による出席社員数 53名

出席理事 松本謙一 植竹 強 武井和之 増田 順 青木 眞
飯田 等 伊垣敬二 石塚 悟 井上政昭 植竹 茂
佐伯広幸 坂本郁夫 鈴木文雄 積賀一正 林 正晃
平尾泰朗 福田修一 松原一郎 村中重夫 矢野 守
山崎和明 山崎盛夫 米田幸彦

出席監事 糸永 薫 高村 清

事務局 穴田輝彦 宇佐美光司

従って、合計 100名の出席であり、定款第31条に規定する定足数（過半数の出席）を満たしているため、本日の定時社員総会は適法に成立する旨報告した。

3. 議長指名

定款第30条の規定により、松本理事長が議長を務める。

4. 議事録署名人の選任

定款第34条第2項の規定により、議長が議事録署名人に植竹副理事長、武井副理事長及び増田副理事長を選任。

議 事： 第1号議案 平成27年度 事業報告(案)

穴田事務局長より、議案書に基づき、平成27年度の事業報告をした後、議長が出席社員に諮ったところ、異議なく承認された。

第2号議案 平成27年度 決算報告(案)

穴田事務局長より、議案書に基づき、平成27年度の決算を報告し、引き続き高村監事より監査報告をした後、議長が出席社員に諮ったところ、異

議なく承認された。

第3号議案 任期途中の辞任に伴う後任役員選任（案）

穴田事務局長より、議案書に基づき、任期途中の辞任に伴う後任役員選任について説明した後、議長が出席社員に諮ったところ、異議なく承認された。

報告事項 平成28年度事業計画

穴田事務局長より、議案書に基づき、平成28年度の事業計画を説明した後、議長が出席社員に諮ったところ、異議なく承認された。

報告事項 平成28年度予算

穴田事務局長より、議案書に基づき、平成28年度の予算を説明した後、議長が出席社員に諮ったところ、異議なく承認された。

閉 会： 議長が、以上をもって本日の定時社員総会に予定した議案の審議が終了したことを告げ、平成28年度定時社員総会の閉会を宣言した。

平成28年 8月24日

議 長 理事長 松本謙一 ⑩

議事録署名人 副理事長 植竹 強 ⑩

議事録署名人 副理事長 武井和之 ⑩

議事録署名人 副理事長 増田 順 ⑩